

Novell ZENworks® Personality Migration

6.5

www.novell.com

インストールガイド

パブリックベータ
2004年4月14日



Novell®

法的通知

米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、本書の内容または本書を使用した結果について、いかなる保証、表明または約束も行っておりません。また、本書の商品性、および特定の目的への適合性について、いかなる黙示の保証も否認し、排除します。また、本書の内容は予告なく変更されることがあります。

米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、すべてのノベル製ソフトウェアについて、いかなる保証、表明または約束も行っておりません。またノベル製ソフトウェアの商品性、および特定の目的への適合性について、いかなる黙示の保証も否認し、排除します。米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、ノベル製ソフトウェアの内容を変更する権利を常に留保します。

米国輸出規制または当該国の法律を無制限に含めた該当する法律や規制に違反して、この製品を輸出または再輸出することはできません。

Copyright © 2004 Novell, Inc. All rights reserved. 本書の一部または全体を無断で複写・転載することは、その形態を問わず禁じます。

米国特許番号 5,608,903; 5,633,931; 5,671,414; 5,677,851; 5,692,129; 5,758,069; 5,758,344; 5,761,499; 5,784,560; 5,818,936; 5,828,882; 5,832,275; 5,832,483; 5,832,487; 5,859,978; 5,870,561; 5,870,739; 5,873,079; 5,878,415; 5,884,304; 5,893,118; 5,910,803; 5,913,025; 5,919,257; 5,933,503; 5,933,602; 5,933,826; 5,946,467; 5,956,718; 5,963,938; 5,964,872; 5,983,234; 5,987,471; 6,002,398; 6,016,499; 6,023,586; 6,029,247; 6,047,312; 6,052,724; 6,061,726; 6,061,740; 6,061,743; 6,065,017; 6,067,093; 6,094,672; 6,098,090; 6,105,062; 6,105,069; 6,105,132; 6,108,649; 6,115,549; 6,119,122; 6,144,959; 6,167,393; 6,173,289; 6,286,010; 6,308,181; 6,345,266; 6,424,976; 6,516,325; 6,519,610; 6,532,451; 6,578,035; 6,615,350; 6,671,688; 6,684,293; 6,697,813; RE 37,178. 特許出願中。

Novell, Inc.
1800 South Novell Place
Provo, UT 84606
U. S. A.

www.novell.com

Novell ZENworks 6.5 Personality Migration インストールガイド
2004年4月14日

オンラインドキュメント： この製品およびその他の Novell 製品のオンラインドキュメントやアップデート版を入手するには、www.novell.com/documentation/japanese/ を参照してください。

Novell の商標

ConsoleOne は、米国 Novell Inc. の米国ならびに他の国における登録商標です。

NetWare は、米国 Novell Inc. の米国ならびに他の国における登録商標です。

Novell は、米国 Novell, Inc. の米国ならびに他の国における登録商標です。

Novell Application Launcher は、米国 Novell, Inc. の商標です。

Novell iFolder は、米国 Novell, Inc. の米国ならびに他の国における登録商標です。

ZENworks は、米国 Novell, Inc. の米国ならびに他の国における登録商標です。

サードパーティの商標

すべてのサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。

目次

| | |
|--|-----------|
| このガイドについて | 7 |
| 1 Novell ZENworks Personality Migration の概要 | 9 |
| 2 ZENworks Personality Migration のためのサーバの準備 | 11 |
| Desktop DNA テンプレートストアの作成 | 11 |
| NetWare サーバ上でのテンプレートストアの作成 | 12 |
| Windows サーバ上でのテンプレートストアの作成 | 12 |
| ZENworks Personality Migration パーソナリティストアの作成 | 12 |
| NetWare サーバ上でのパーソナリティストアの作成 | 13 |
| Windows サーバ上でのパーソナリティストアの作成 | 13 |
| 3 ZENworks Personality Migration のためのワークステーションの準備 | 15 |
| ZENworks Personality Migration 管理ワークステーション | 15 |
| ユーザのワークステーション | 16 |
| 4 ZENworks Personality Migration のインストール | 17 |
| 5 DNA Template Editor を使用したテンプレートの作成 | 19 |
| 6 パーソナリティ収集のためのアプリケーションオブジェクトの作成 | 23 |
| 7 パーソナリティ適用のためのアプリケーションオブジェクトの作成 | 27 |
| 8 ZENworks Personality Migration のアップグレード | 29 |

このガイドについて

この『*Novell ZENworks 6.5 Personality Migration インストールガイド*』では、Novell® ZENworks® Personality Migration のインストール方法および使用方法の概要を説明しています。

このガイドは、次の章で構成されます。

- ◆ 9 ページの「Novell ZENworks Personality Migration の概要」
- ◆ 11 ページの「ZENworks Personality Migration のためのサーバの準備」
- ◆ 15 ページの「ZENworks Personality Migration のためのワークステーションの準備」
- ◆ 17 ページの「ZENworks Personality Migration のインストール」
- ◆ 19 ページの「DNA Template Editor を使用したテンプレートの作成」
- ◆ 23 ページの「パーソナリティ収集のためのアプリケーションオブジェクトの作成」
- ◆ 27 ページの「パーソナリティ適用のためのアプリケーションオブジェクトの作成」

その他のドキュメントソース

Miramar Systems 社により、ZENworks Personality Migration のこのリリースに関するリリースノートが提供されています。リリースノートには、インストールおよび実行に関する最低要件、インストール手順、新機能に関する説明が掲載されています。こうしたリリースノート (zenworks personality migration release notes.pdf) は、ZENworks Personality Migration CD の /manuals フォルダ内に用意されています。

ZENworks Personality Migration の詳細については、ZENworks Cool Solutions Web サイトを参照してください。詳細については、「[Policy-Driven Personality Migration \(http://www.novell.com/cool solutions/zenworks/features/a_personality_mig_zw.html\)](http://www.novell.com/cool solutions/zenworks/features/a_personality_mig_zw.html)」を参照してください。

マニュアルの更新

インストールおよび管理に関する最新情報については、Novell のマニュアル Web サイト (<http://www.novell.com/documentation>) を参照してください。

表記規則

Novell のマニュアルでは、大なり記号 (>) を使用して、手順説明の個々の操作や、相互参照パスの項目を区切ります。

商標記号 (®、™ など) は、Novell の商標を示します。アスタリスク (*) は、サードパーティの商標であることを示します。

ご意見の宛先

このガイドに関するご感想やご提案をお聞かせください。proddoc@novell.com 宛てに電子メールでお送りください。

1

Novell ZENworks Personality Migration の概要

Novell® ZENworks® Personality Migration は、Novell ZENworks 製品ラインの一部です。Novell ZENworks 製品ラインには、ZENworks Desktop Management、ZENworks Handheld Management、および ZENworks Server Management も含まれます。

ZENworks 製品では、すべてのネットワークコンポーネントについて、ライフサイクルのディレクトリ対応管理を提供しています。ZENworks 製品ラインの詳細については、[NOVELL: Novell ZENworks \(http://www.novell.co.jp/products/zenworks/\)](http://www.novell.co.jp/products/zenworks/) を参照してください。

Novell は、Miramar Systems 社と提携して ZENworks Personality Migration を提供しています。Miramar Systems 社は、パーソナリティファイルを作成するために、Desktop DNA による ZENworks Personality Migration を提供します。Novell は ZENworks Desktop Management を提供します。これにより、アプリケーションオブジェクトを配布して、パーソナリティ設定を収集および保存したり、関連付けられているワークステーションに適用したりすることができます。

Novell ZENworks Desktop Management と ZENworks Personality Migration を統合するプロセスは、Desktop DNA のインストール、Desktop DNA テンプレートおよびパーソナリティファイルを格納するネットワークディレクトリ構造の設定、DNA テンプレートの作成、そして最後に、2つの Desktop Management アプリケーションオブジェクトの作成によって構成されます。1つ目のアプリケーションオブジェクトは、関連付けられたワークステーションから DNA パーソナリティを収集し、ネットワーク上の場所に格納します。2つ目のアプリケーションオブジェクトは、関連付けられたワークステーションに DNA パーソナリティを適用します。

Desktop DNA を使用することで、PC の移行、アップグレード、およびバックアップをより迅速に、効率的に実行することができます。Desktop DNA は業界唯一の特許技術を使用して、アプリケーション設定やパーソナル設定、アプリケーション、およびデータファイルの移行プロセスのカスタマイズおよび自動化を実行します。Miramar Systems 社および Desktop DNA の詳細については、[Miramar Web サイト \(http://www.miramar.com\)](http://www.miramar.com) を参照してください。

ZENworks Personality Migration を使用すると、移行プロセスのすべての段階で時間とリソースを節約でき、素早く投資を回収することができます。Personality Migration は、Windows* 2000 または XP に移行する場合、古いコンピュータを交換または補強する場合、またはデスクトップリカバリプロセスを構築する場合でも、IT スタッフの生産性の向上、ユーザのダウンタイムの短縮、コストの削減に役立ちます。

ZENworks Personality Migration では、次のものを移行できます。

- ◆ **ユーザアカウント**：ログインしているユーザまたは複数のユーザのユーザプロフィール。
- ◆ **デスクトップ**：ショートカット、システムトレイ、壁紙、表示設定など。
- ◆ **ネットワーク設定**：ダイヤルアップ設定、ローカルネットワーク設定、TCP/IP および DNS 設定、マップされたネットワークドライブ、フォルダおよびディレクトリ共有など。
- ◆ **プリンタ設定**：プリンタ設定は、プリンタドライバが移行先のシステムのオペレーティングシステムと互換性がある場合に移行されます。
- ◆ **アプリケーション**：Personality Migration は、ソースシステム上の任意のアプリケーションを移行するためのオプションを提供します。
- ◆ **アプリケーション設定**：初期設定、テンプレート、ブックマーク、アドレス帳、マクロなどの設定。
- ◆ **ファイル**：チェックボックスツリーから選択するか、1つまたは複数の検索フィルタを使用して検索することで、任意のファイルを移行できます。
- ◆ **フォルダ**：1つのフォルダとその内容、またはフォルダ構造全体を移行できます。

ZENworks Personality Migration は次のようなタイプの移行作業をサポートします。

- ◆ **リアルタイム**：リアルタイムの移行は TCP/IP ネットワーク上で実行され、古いワークステーションから新しいワークステーションに、ワークステーションのパーソナリティを直接転送します。このタイプの移行は、古いワークステーションを新しいワークステーションに交換する場合に便利です。このガイドでは、このタイプの移行については取り上げていません。リアルタイム移行の詳細については、Desktop DNA プログラムのヘルプトピックを参照してください。
- ◆ **繰延**：繰延移行では、デスクトップ、ローカルまたはネットワークドライブ、書き込み可能 CD/DVD、その他の外部メディア上にパーソナリティファイルを保存します。Desktop Management アプリケーションオブジェクトを使用して、パーソナリティファイルを目的のワークステーションに転送できます。このタイプの移行は、ワークステーションを変更せずに、新しいオペレーティングシステムをインストールしたり、障害回復プロセスを実装するときに便利です。このガイドでは、ZENworks Personality Migration を使用することにより、2つの Desktop Management アプリケーションオブジェクトを利用してユーザの DNA ファイルの作成、ネットワークへの DNA ファイルの格納、DNA ファイルの適用を実行する方法について説明します。

2 ZENworks Personality Migrationのためのサーバの準備

ZENworks/Desktop DNA Personality Migration の統合を実行するには、Novell® ZENworks® Desktop Management 環境が必要です。このドキュメントでは Desktop Management 6.5 について説明していますが、それ以前のバージョンでも基本的な考え方は同じです。Desktop Management のインストール手順に関する詳細については、『*Novell ZENworks 6.5 Desktop Management インストールガイド*』を参照してください。

次の節では、Desktop DNA テンプレートおよび DNA パーソナリティファイルを格納するディレクトリ構造を作成します。これらのディレクトリへの権利または許可は、グループを使用して制御することをお勧めします。

作成するディレクトリは、LAN/WAN 環境、移行の規模、および現行のライフサイクル管理の要件により、1つのサーバ (DNA サーバ) または複数のサーバ上に置くことができます。

注：¥ddna ディレクトリの格納場所として ¥sys: ボリュームを使用しないでください。

詳細情報については、以下を参照してください。

- ◆ 11 ページの「Desktop DNA テンプレートストアの作成」
- ◆ 12 ページの「ZENworks Personality Migration パーソナリティストアの作成」

Desktop DNA テンプレートストアの作成

Desktop DNA テンプレートは、古いワークステーションの設定およびデータのセットを定義するためのポリシーと考えることができます。テンプレートの作成手順については、19 ページの「DNA Template Editor を使用したテンプレートの作成」を参照してください。

中継ワークステーション上に DNA テンプレートを作成し、それをユーザからアクセスできるネットワークの場所に格納します。DNA サーバ上か、他の NetWare® または Windows サーバ上にテンプレートを格納できます。

詳細情報については、以下を参照してください。

- ◆ 12 ページの「NetWare サーバ上でのテンプレートストアの作成」
- ◆ 12 ページの「Windows サーバ上でのテンプレートストアの作成」

NetWare サーバ上でのテンプレートストアの作成

- 1 %ddna ディレクトリを作成します。

このディレクトリには、ZENworks Personality 実行可能ファイル、DNA テンプレート、およびワークステーション DNA パーソナリティファイルが格納されます。
- 2 ZENworks Personality Migration CD の %ddnarun ディレクトリに含まれるコンテンツを、サーバ上の %ddna ディレクトリにコピーします。
- 3 Desktop DNA テンプレートの格納場所として、%ddna%templates ディレクトリを作成します。
- 4 ユーザに、ディレクトリの読み取り権利およびファイルスキャン権利を与えます。
- 5 OS 管理者および移行管理者に対し、このディレクトリへの読み取り権利およびファイルスキャン権利に加えて、書き込み権利を与えます。

Windows サーバ上でのテンプレートストアの作成

- 1 %ddna ディレクトリを作成します。

このディレクトリには、ZENworks Personality 実行可能ファイル、DNA テンプレート、およびワークステーション DNA パーソナリティファイルが格納されます。
- 2 ZENworks Personality Migration CD の %ddnarun ディレクトリに含まれるコンテンツを、サーバ上の %ddna ディレクトリにコピーします。
- 3 Desktop DNA テンプレートの格納場所として、%ddna%templates ディレクトリを作成します。
- 4 DDNA として %ddna ディレクトリを共有します。
- 5 ユーザに、この共有への基本的な読み取り権利を与えます。
- 6 OS 管理者および移行管理者に、この共有へのフルコントロール権利を与えます。

ZENworks Personality Migration パーソナリティストアの作成

一般的なパーソナリティのサイズは約 10 ~ 15MB です (Microsoft* Office の設定、テンプレートなどの容量を想定)。ユーザのデータが集約され、再配置されている場合、パーソナリティのサイズが 500MB 以上になる場合もあります。

パーソナリティのサイズおよび内容を監視し、必要に応じてテンプレートを調整してください。

パーソナリティは、ユーザのホームディレクトリや Novell iFolder[®] など、任意の場所に格納できます。このガイドでは、パーソナリティの格納のためのストレージサーバの使い方について説明しています。今後の統合ソリューションには、NetWare および Windows ユーザのホームディレクトリおよび Novell iFolder との統合が含まれる予定です。

詳細情報については、以下を参照してください。

- ◆ 13 ページの「NetWare サーバ上でのパーソナリティストアの作成」
- ◆ 13 ページの「Windows サーバ上でのパーソナリティストアの作成」

NetWare サーバ上でのパーソナリティストアの作成

- 1 ユーザがアクセス権を持っている NetWare サーバ上に、¥ddna¥data ディレクトリを作成します。
- 2 ユーザに、ディレクトリの読み取り、ファイルスキャン、および書き込み権利を与えます。

この共有へのアクセスを制御するためにグループメンバーシップを使用することをお勧めします。

一般的なパーソナリティストアは、最小で約 15GB の容量から開始します。前述したように、パーソナリティのサイズは注意深く監視する必要があります。

Windows サーバ上でのパーソナリティストアの作成

- 1 ユーザがアクセス権を持っている Windows サーバ上に、¥ddna¥data ディレクトリを作成します。
- 2 DDNADATA として ¥ddna¥data ディレクトリを共有します。
- 3 ユーザに、この共有への読み取りおよび書き込み権利を与えます。

この共有へのアクセスを制御するためにグループメンバーシップを使用することをお勧めします。

3

ZENworks Personality Migration のためのワークステーションの準備

通常、Novell® ZENworks® Personality Migration は、OS の配備管理者または移行管理者が使用可能なワークステーションにインストールすることができます。このワークステーションで、DNA テンプレートを作成して、ユーザのコンピュータのパーソナリティを収集することができます。ユーザのワークステーションに ZENworks Personality Migration をインストールする必要はありません。その代わりに、パーソナリティファイルを収集および適用するために ZENworks Desktop Management アプリケーションオブジェクトを作成します。

詳細情報については、以下を参照してください。

- ◆ 15 ページの「ZENworks Personality Migration 管理ワークステーション」
- ◆ 16 ページの「ユーザのワークステーション」

ZENworks Personality Migration 管理ワークステーション

ZENworks Personality Migration 管理コンソールは、通常、OS の配備管理者または移行管理者によって使用される Windows ワークステーションです。このワークステーションに Personality Migration をインストールした後、ConsoleOne® もインストールして、Desktop Management アプリケーションオブジェクトの管理と作成を実行できるようにする必要があります。ConsoleOne のインストール手順に関する詳細については、『*Novell ZENworks 6.5 Desktop Management インストールガイド*』を参照してください。

以前のバージョンの ZENworks Personality Migration では、会社で使用するすべてのアプリケーションのアプリケーション設定を含んだ ZENworks Personality Migration テンプレートを作成するのに、それぞれの会社用および事業別のアプリケーションをローカルにインストールした中継ワークステーションを設定する必要がありました。このワークステーションを使って、会社の個々のワークステーションから収集されるパーソナリティ設定およびアプリケーション設定を定義する Desktop DNA テンプレートを作成していました。

ZENworks Personality Migration 6.5 では、Desktop DNA Template Editor を使用できるようになりました。つまり、それぞれの企業用および事業別のアプリケーションをローカルにインストールしたワークステーションを設定する必要がなくなりました。ご自分の環境で使用するアプリケーションのほぼすべてのパーソナリティ設定を、Template Editor を使って定義することができます。

ユーザのワークステーション

ZENworks Personality Migration を使ってワークステーションのパーソナリティを収集および適用するには、11 ページの「ZENworks Personality Migration のためのサーバの準備」で作成した ¥ddna ディレクトリに、ユーザのワークステーションがアクセスできる必要があります。

ユーザのワークステーションには、Microsoft XML Parser 3 もインストールされている必要があります。Windows XP Professional ワークステーションおよび Microsoft Internet Explorer 6 を実行しているワークステーションには、すでに XML Parser 3 がインストールされています。ユーザのワークステーションに XML Parser 3 がインストールされていない場合、[Microsoft Download Center \(http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?familyID=4a73fcf1-98eb-4709-829b-f4de94f5b5fe&displaylang=en\)](http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?familyID=4a73fcf1-98eb-4709-829b-f4de94f5b5fe&displaylang=en) でダウンロードすることができます。

XML Parser システムをインストールする Desktop Management アプリケーションオブジェクトを作成することにより、XML Parser をインストールすることができます。

4 ZENworks Personality Migration のインストール

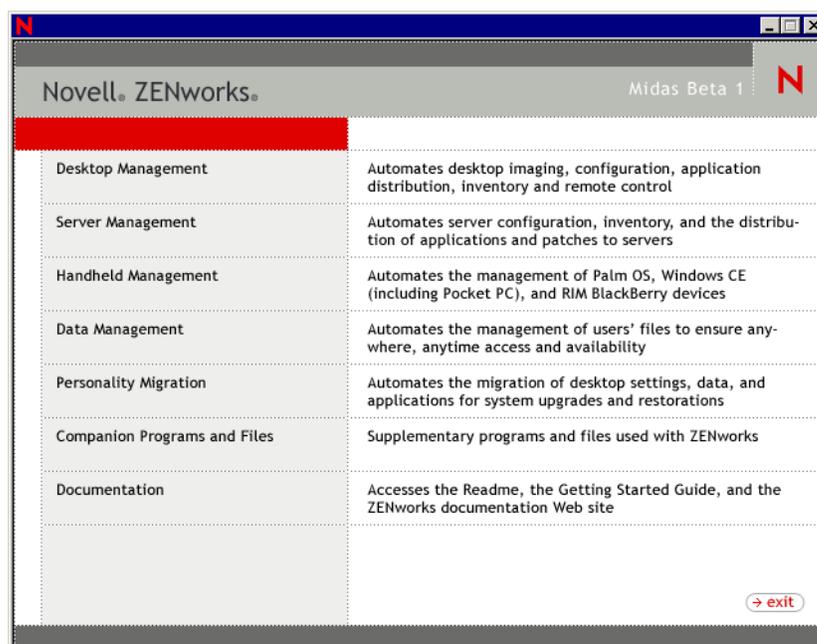
Windows サーバまたは Windows ワークステーションから Novell® ZENworks® Personality Migration を実行することができます。サーバまたはワークステーションを使用して Desktop DNA Template Editor を開き、ユーザのワークステーションのパーソナリティを収集するパーソナリティテンプレートを作成します。

ユーザからアクセスできる Windows サーバから Desktop DNA Template Editor を実行する場合は、この節の手順を実行します。Windows サーバに ZENworks Personality Migration をインストールする場合、プログラムファイル、テンプレート、パーソナリティファイルが一箇所に格納されるよう、これまでの手順で作成した %ddna ディレクトリに ZENworks Personality Migration をインストールする必要があります。ただしサーバから Template Editor を実行したくない場合、12 ページの「Windows サーバ上でのテンプレートストアの作成」のステップ 2 により、必要なファイルがサーバにコピーされています。

パーソナリティテンプレートの作成元になる ZENworks Personality Migration 管理ワークステーションに ZENworks Personality Migration をインストールすることもできます。

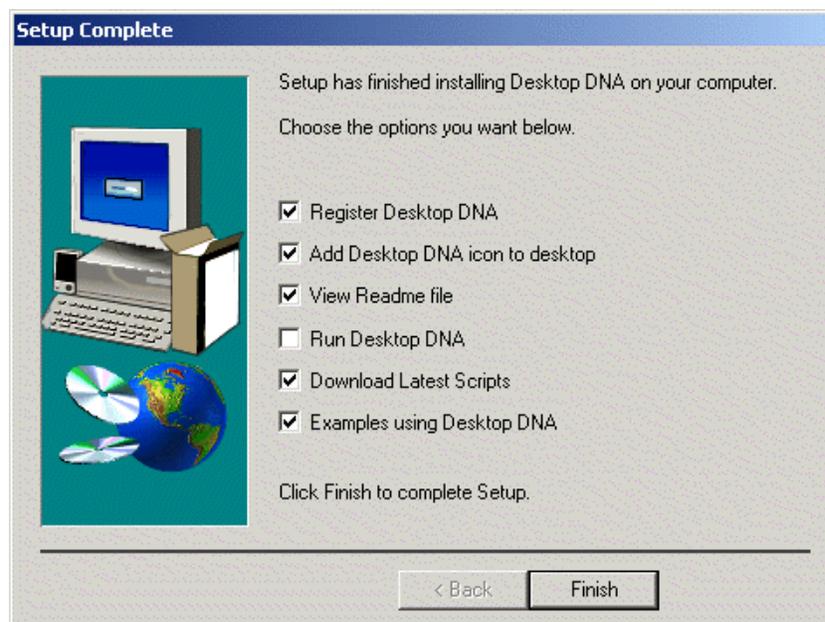
ZENworks Personality Migration をインストールするには

- 1 ZENworks Personality Migration CD を CD ドライブに挿入します。



- 2 [Personality Migration] をクリックします。
- 3 [Personality Migration] をクリックします。

- 4 [ZENworks Personality Migration] をクリックします。
- 5 [Install Desktop DNA] をクリックし、初期画面の情報を確認して、[Next] をクリックします。
- 6 使用許諾契約を確認し、[I Accept] をクリックします。
または
使用許諾契約の条項に同意されない場合は、ソフトウェアをインストールしないでください。
- 7 [User Information] ページ内の項目を入力し、[Next] をクリックします。
- 8 [Choose Destination Location] ページの情報を確認し、[Next] をクリックします。
- 9 [Select Program Folder] ページの情報を確認し、[Next] をクリックします。
- 10 [Start Copying Files] ページの情報を確認し、[Next] をクリックします。



- 11 インストール後、Miramar Web サイトから最新のスクリプトがダウンロードされるように、[Setup Complete] ウィンドウで [Download Latest Scripts] チェックボックスが選択されていることを確認してください。
- 12 [Finish] をクリックします。

5

DNA Template Editor を使用したテンプレートの作成

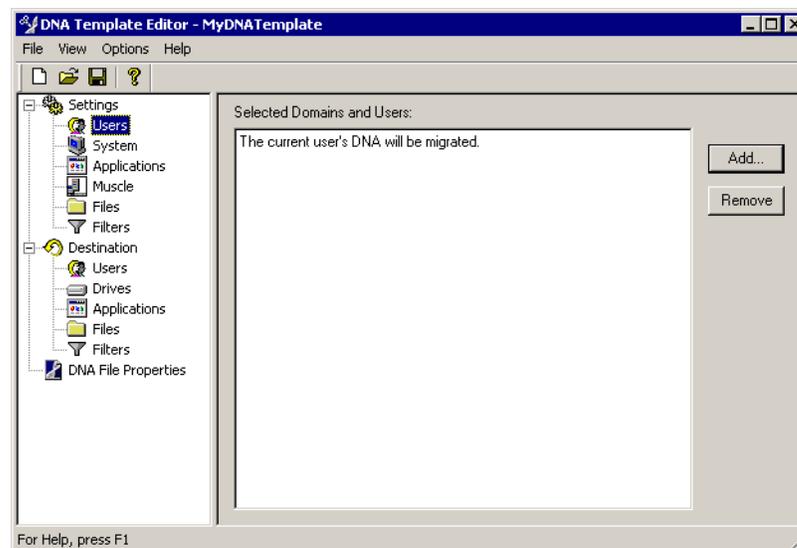
パーソナリティの移行に関する要件は、状況によって異なる場合があります。そのため、このガイドでは、移行作業における各種の関係やパラメータを定義する方法については説明していません。

パーソナリティの移行を複雑にし、規模およびスコープを大きくする主な要因としては、古い環境がきちんと管理されているか、既存の Standard Operating Environment (SOE) を持っているか、移行プロジェクトにラップトップユーザやリモートユーザがどれだけ含まれているか、ネットワークの容量に対してどれだけのデータがローカルのワークステーションに格納されているか、といったことが挙げられます。

Desktop DNA テンプレートは、古いワークステーションの設定およびデータのセットを定義するためのポリシーと考えることができます。

Template Editor で Desktop DNA テンプレートを作成するには

- 1 [スタート] > [プログラム] > [Novell ZENworks Personality Migration] > [Migration Management Toolkit] > [DNA Template Editor] の順にクリックします。



2 テンプレートの設定を選択します。

Template Editor に関する詳細については、DNA Template Editor のオンラインヘルプを参照してください。ヘルプトピックに、次の設定に関する詳細情報が含まれています。

[Users] : ユーザプロファイルをテンプレートに追加したり、テンプレートから削除したりすることができます。ご自分がシステム管理者ではなく、複数のプロファイルをサポートするシステムにログインしていない場合には、現行ユーザの設定だけが移行されます。現行ユーザとは、移行時にコンピュータにログインしているユーザのことです。

移行時にログインしているユーザが管理者ではない場合、テンプレートにユーザを追加しないでください。そのままデフォルトを使用する必要があります。デフォルトとは、移行時にシステムにログインしている現行ユーザのことです。現行ユーザだけを移行する場合、テンプレートに他のユーザを追加しないでください。

ユーザを追加するには、[Template Editor] ウィンドウの左のペインに表示される [Users] をクリックし、右側の [Add] ボタンをクリックします。[Add Users] ダイアログボックスの [Domains]、[Local]、[Special]、および [Unlisted] タブを使用して、追加するユーザを選択することができます。

[System] : [Template Editor] ウィンドウの右のペインに表示されるすべてのシステム設定を編集することができます。

[System] の設定を選択するには、[Template Editor] ウィンドウの左のペインに表示される [System] をクリックし、右側の [Add] ボタンをクリックして、必要な設定を選択します。

各項目の横にあるプラス記号 (+) をクリックしてフォルダを展開できます。

[Applications] : アプリケーション、アプリケーション設定、および関連付けられているドキュメントなど、アプリケーションに関する選択項目を編集することができます。

[Applications] の設定を選択するには、[Template Editor] の左のペインに表示される [Applications] をクリックし、右側の [Add] ボタンをクリックして、必要な設定を選択します。

各項目の横にあるプラス記号 (+) をクリックしてフォルダを展開できます。

[Muscle] : 利用できるスクリプトが存在しないアプリケーションについて移行を実行することができます。これを強制移行といいます。

[Muscle] の設定を選択するには、[Template Editor] ウィンドウの左のペインに表示される [Muscle] をクリックし、右側の [Add] ボタンをクリックします。アプリケーションの実行可能ファイルのファイル名を入力します。アプリケーションの実行可能ファイルの検索に参照を実行する場合、移行の対象になるコンピュータで該当する実行可能ファイルをすべて移行できるよう、パス情報を削除してください。ローカルドライブ上に存在するアプリケーション、アプリケーション設定、および関連付けられているドキュメントを移行することを示すためチェックボックスを選択し、[Add] をクリックします。

[Files] : ファイルおよびフォルダの移行に関する選択項目を編集することができます。

[Files] の設定を選択するには、[Template Editor] ウィンドウの左のペインに表示される [Files] をクリックし、右側の [Add] ボタンをクリックして、必要な設定を選択します。

各項目の横にあるプラス記号 (+) をクリックしてフォルダを展開できます。

[Filters] : ファイル、フォルダ、またはドライブを検索するために作成したフィルタを編集することができます。

[Filters] の設定を選択するには、[Template Editor] ウィンドウの左のペインに表示される [Filters] をクリックし、右側の [Add] ボタンをクリックして、必要な設定を選択します。

- 3 Desktop DNA テンプレートを作成するには、[File] > [Save] の順にクリックします。
- 4 デフォルトのテンプレート名 mydnatemplate.dtf を使用するか、テンプレートにわかりやすい名前を付けて、11 ページの「Desktop DNA テンプレートストアの作成」で作成した %ddna%templates ディレクトリに保存します。
- 5 [Save] をクリックします。

テンプレートの保存後、このガイドの目的どおり、Desktop Management アプリケーションオブジェクトを作成し、パーソナリティ情報を収集および適用する準備が完了します。詳細については、23 ページの「パーソナリティ収集のためのアプリケーションオブジェクトの作成」と 27 ページの「パーソナリティ適用のためのアプリケーションオブジェクトの作成」を参照してください。

- 6 [File] > [Exit] の順にクリックします。

6

パーソナリティ収集のためのアプリケーションオブジェクトの作成

次の手順で作成するアプリケーションオブジェクトは、関連するワークステーションから DNA パーソナリティを収集し、DNA パーソナリティファイルをネットワーク上に格納します。新しい OS またはハードウェアにアップグレード後、DNA パーソナリティファイルを使用してユーザのパーソナリティ設定を復元できます。または、障害回復プロセスの一部として、DNA パーソナリティファイルをネットワークに格納できます。

アプリケーションオブジェクトを作成するには

- 1 ConsoleOne で、アプリケーションオブジェクトの作成先のコンテナを右クリックします。次に、[New] をクリックし、[Object] をクリックします。
- 2 [Application] をクリックし、[OK] をクリックします。
- 3 [New Application Object] ダイアログボックスで、[Simple Application (No .AOT/.AXT/.MSI File)] オプションを選択し、[Next] をクリックします。
- 4 [Object Name] フィールドにアプリケーションオブジェクト名を入力し（例 :CollectDNA）、[Next] をクリックします。
- 5 [Path to File] フィールドで、アプリケーションの実行可能ファイルが実行されるネットワークの場所へのパスを入力するか、参照して選択します。パスには実行可能ファイルを含めます。
UNC パス（サーバの名前または IP アドレスを伴う）を入力する必要があります。
- 6 [Next] をクリックし、アプリケーションの配布に先立ってワークステーションが満たす必要のあるシステム要件を定義してください。手順は次のとおりです。
 - 6a [Add] をクリックし、定義する要件のタイプを選択します。
 - 6b 要件の情報を入力し、[OK] をクリックして、リストに要件を追加します。

- 7 [Next] をクリックし、アプリケーションオブジェクトを、アプリケーションの配布先であるユーザまたはワークステーションに関連付けます。手順は次のとおりです。
- 7a [Add] をクリックし、ユーザオブジェクトまたはワークステーションオブジェクトを参照します。
- グループオブジェクト、ワークステーショングループオブジェクト、およびコンテナオブジェクト（部門、組織、または国）も選択できます。コンテナオブジェクトを選択した場合、そのコンテナの全ユーザオブジェクトおよびワークステーションオブジェクトについて、アプリケーションに関連付けるかどうかを選択できます。
- 7b ユーザまたはワークステーションをリストに追加後、[Force Run] チェックボックスをクリックします。
- [Force Run] チェックボックスを選択すると、Novell® Application Launcher™ または Workstation Helper の起動後、すぐに Desktop DNA が実行され、CollectDNA アプリケーションオブジェクトが使用できるようになります。
- 8 [Next] をクリックして、アプリケーションオブジェクト設定を確認し、[Display Details After Creation] チェックボックスをクリックして、[Finish] をクリックします。
- 9 [Run Options] タブをクリックして、[Application] をクリックします。
- 10 [Parameters] フィールドで、次のように入力します。

```
%DDNA_ACTION% %DDNA_DATA%¥%DDNA_USER%¥%DDNA_WS% /T
%DDNA_SOURCE%¥Templates¥%DDNA_TEMPLATE% /X %DDNA_SILENT%
```

たとえば、このサンプルディレクトリを使用した場合、次のようになります。

```
/D ¥¥server¥¥vo¥¥ddna¥data¥¥DDNA_User¥¥DDNA_WS% /T
¥¥server¥¥vo¥¥ddna¥templates¥mydnatemplate.dtf /X%DDNA_SILENT%
```

次の表に、このパラメータで使用されるスイッチに関する情報をまとめています。

| スイッチ | 説明 | パラメータ |
|------|---|--|
| /T | テンプレートを使用して移行設定を指定します。 | この移行で使用するテンプレートファイル。UNC パスを使用して場所を指定します。 |
| /M | 移行を開始します。 | |
| /X | エラーが発生しない限り、移行が完了したら Desktop DNA ZENworks Edition を終了します。 | |

次の表には、このパラメータの Pack および Unpack マクロに関する説明が含まれています。

| マクロ | 値 | 説明 |
|---------------|------------------------------|--|
| DDNA_ACTION | /D | ワークステーションのパーソナリティをダンプまたは抽出します |
| DDNA_DATA | ddnadata 共有またはディレクトリの UNC パス | パーソナリティファイルのコピー先または取得元になるディレクトリを指定します |
| DDNA_SILENT | /Q または空 | /Q の場合：アクションをサイレントで実行します 空の場合：アクションの実行時に進捗ダイアログボックスを表示します |
| DDNA_SOURCE | ddnarun 共有またはディレクトリの UNC パス | Desktop DNA 実行可能ファイルが配置されるディレクトリ |
| DDNA_TEMPLATE | テンプレートファイル | 使用するテンプレートファイルのファイル名 |
| DDNA_USER | %CN% | 現行ユーザのユーザ名 |
| DDNA_WS | %DNA_MACHINE_NAME% | ワークステーションのコンピュータ名 |

11 [OK] をクリックしてアプリケーションオブジェクト情報を保存します。

7

パーソナリティ適用のためのアプリケーションオブジェクトの作成

ユーザのワークステーションにパーソナリティを適用するためにアプリケーションオブジェクトを作成するには、既存のアプリケーションオブジェクトから情報をコピーします。

- 1 ConsoleOne[®] で、アプリケーションオブジェクトの作成先のコンテナを右クリックします。次に、[New] をクリックし、[Object] をクリックします。
- 2 [Application] をクリックし、[OK] をクリックします。
- 3 [An Application By Using an Existing Application Object] をクリックします。
- 4 [Next] をクリックし、複製するアプリケーションオブジェクトを参照して選択します(この例では CollectDNA オブジェクト)。
- 5 [Next] をクリックします。
- 6 [Object Name] フィールドに新規オブジェクトのわかりやすい名前を入力し(例: ApplyDNA)、[Next] をクリックします。
- 7 必要に応じて、アプリケーションの配布に先立ってワークステーションが満たす必要のあるシステム要件を定義し、[Next] をクリックします。
- 8 アプリケーションオブジェクトを、アプリケーションの配布先のユーザまたはワークステーションに関連付け、[Force Run] チェックボックスをクリックして、[Next] をクリックします。
- 9 アプリケーションオブジェクトの設定を確認し、[Display Details After Creation] チェックボックスを選択して、[Finish] をクリックします。
- 10 [Run Options] タブをクリックして、[Application] をクリックします。
- 11 [Parameters] フィールドで、次のように入力します。

```
%DDNA_ACTION% %DDNA_DATA%¥¥DDNA_USER%¥¥DDNA_WS% /T
%DDNA_SOURCE%¥¥Templates¥¥DDNA_TEMPLATE% /X %DDNA_SILENT%
```

たとえば、このサンプルディレクトリを使用した場合、次のようになります。

```
/A ¥¥server¥¥vo¥¥ddna¥¥data¥¥¥¥DNA_User¥¥DDNA_WS% /T
¥¥server¥¥vo¥¥ddna¥¥templates¥¥mydnatemplate.dtf /X %DDNA_SILENT%
```

パラメータは、/D(DNA ファイルの作成)スイッチが /A(DNA ファイルの適用)スイッチに変更されたことを除き、CollectDNA アプリケーションオブジェクトのパラメータと同じです。

次の表に、このパラメータで使用するスイッチに関する情報をまとめています。

| スイッチ | 説明 | パラメータ |
|------|---|----------------------|
| /T | テンプレートを使用して移行設定を指定します。 | この移行で使用するテンプレートファイル。 |
| /M | 移行を開始します。 | |
| /X | エラーが発生しない限り、移行が完了したら Desktop DNA ZENworks Edition を終了します。 | |

次の表には、このパラメータの Pack および Unpack マクロに関する説明が含まれています。

| マクロ | 値 | 説明 |
|---------------|------------------------------|--|
| DDNA_ACTION | /A | ワークステーションにパーソナリティを適用します |
| DDNA_DATA | ddnadata 共有またはディレクトリの UNC パス | パーソナリティファイルのコピー先または取得元になるディレクトリを指定します |
| DDNA_SILENT | /Q または空 | /Q の場合：アクションをサイレントで実行します 空の場合：アクションの実行時に進捗ダイアログボックスを表示します |
| DDNA_SOURCE | ddnarun 共有またはディレクトリの UNC パス | Desktop DNA 実行可能ファイルが配置されるディレクトリ |
| DDNA_TEMPLATE | テンプレートファイル | 使用するテンプレートファイルのファイル名 |
| DDNA_USER | %CN% | 現行ユーザのユーザ名 |
| DDNA_WS | %DNA_MACHINE_NAME% | ワークステーションのコンピュータ名 |

12 [OK] をクリックしてアプリケーションオブジェクト情報を保存します。

8

ZENworks Personality Migration のアップグレード

Novell® ZENworks® Personality Migration は、Miramar Desktop DNA によって提供されま
す。Desktop DNA に新たに Template Editor が含まれるようになりました。Template
Editor を使用することにより、移行に使用するデスクトップテンプレートを簡単に作成
することができます。機能拡張に関する詳しいリストについては、*Personality Migration*
CD の /manuals フォルダに含まれるリリースノート (zenworks personality migration
release notes.pdf) を参照してください。

Personality Migration をアップグレードする場合には、[17 ページの「ZENworks Personality Migration のインストール」](#)で説明されているインストール手順を実行しま
す。新しいバージョンのインストールを開始する前に以前のバージョンのアンインス
トールを求めるプロンプト画面が表示されます。

